

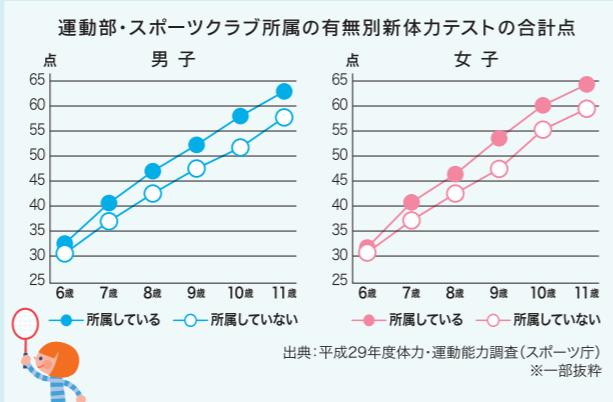


こどもの成長応援プロジェクト

こくみん共済 coop では、子どもたちがすこやかに育ち、たすけあいの気持ちを未来につないでいける、そんな環境をつくるための「子どもの成長応援プロジェクト」に取り組んでいます。

現 在、「孤育て^{*}」や「子どもたちの体力の二極化」など、子どもたちの成長に関わる多くの社会課題が存在しています。スポーツ庁の調査によると、部活動やスポーツクラブで運動をしている子/していない子の体力の差が広がってきていることが指摘されています。スポーツクラブや家族と遊ぶことで日常的に運動をしている子どもがいる一方で、週間の運動時間が1時間に満たない子どももいます。子どもの成長応援プロジェクトでは、「子どもの体力低下」に着目し、体力向上の面から子どもの成長を支えたいと考え、さまざまな活動に取り組んでいます。

* 孤育て：夫や親族の協力が得られず、近所との付き合いもなく、孤立した状態で母親が子どもを育てている状態のことを指す造語



子どもたちの心身の健康を守り、子育て中のパパ・ママを社会全体で支えていくため、さまざまな活動を行っています。

取り組み その1 なわとび・長なわの寄贈

こくみん共済 こども保障タイプへのご加入1件につき、なわとび・長なわ1本を全国の児童館・小学校などに寄贈しています。あなたもぜひ、この取り組みにご協力ください。



取り組み その2 こども相談室の開設

子育て中のパパ・ママのお悩みや、お子さま自身の学習のお悩みなどが相談できる、WEB上の相談室を開設しています。

※こくみん共済 こども保障タイプにご加入の方が利用できるサービスです。



取り組み その3 成長応援コラムの発信

プロジェクトサイトでは、体力の向上や心の発育など子どものすこやかな成長に関する情報について、さまざまな分野の専門家が解説するコラムで発信しています。



2,660の団体が活動に賛同！

子どもの成長応援プロジェクトに賛同いただいている協力団体は、2,660団体(2021年4月時点)。子どもの成長を応援する多くの方々の思いに支えられて、今後も取り組みをすすめています。

これまでの取り組み

2020年1月「子どもの成長応援プロジェクト」スタート！

児童健全育成推進財団とパートナーシップを締結！

子どもたちのすこやかな成長をともに支えるために、こくみん共済 coop は児童健全育成推進財団とパートナーシップを締結。より連携を深め、子どもの成長に関する情報発信や啓発活動を実施していきます。



コロナ禍で子どもの運動不足が不安！



2020年6月に実施したアンケートでは、「昨今の新型コロナウイルス感染症流行の社会情勢を受けて、ご自身のお子様について不安に思う事柄はありますか」という設問に対し、52.8%の方が、「子どもの運動不足が不安」と回答しました。こくみん共済 coop では、これからもさまざまな団体と連携をとりながら、子どもたちがすこやかに成長できる環境づくりに取り組んでいきます。

これまでに51,529本のなわとび・長なわを全国の児童館・小学校などに寄贈しました。

こくみん共済 coop では、子どもたちに運動する習慣をもってもらうため、全国の児童館・小学校などになわとび・長なわを寄贈してきました。これからも、子どもたちのすこやかな成長のために、この取り組みを継続していきます。

▼▼▼ 全国各地の寄贈の様子 ▼▼▼

なわとび・長なわの寄贈先は全国に広がっています。



糸魚川市内全14の小学校



鎌ヶ谷市立南部小学校



名古屋市立高蔵小学校



徳島市教育委員会



宮崎市社会福祉協議会

児童館でのなわとび・長なわ寄贈イベントの様子



プロジェクトサイトでは、子どもの成長や子育てに関する情報を発信しています。ぜひご覧ください。

子どもの成長応援プロジェクト
<https://www.zenrosai.coop/anshin/kenko/>



たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会

